

居宅介護支援・ケアプラン

介護を必要とされる方が、自宅で安心して生活できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員）が訪問し、介護保険のサービスができるよう支援します。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

◆対象 介護認定を受けた者

★費用 無料



福祉委員会



▲大勢の福祉委員が参加され、会議が行われました。

四月二十日、役場二階にて地域の福祉活動の推進役を担っていただいている、福祉委員会が開かれました。会議では、一人暮らし高齢者の見守り・ふれあいサロン（高齢者の交流事業）・地区別福祉関係者会議など、地域の福祉活動について協議しました。

歳末たすけあい募金を配分

配分内容			配分額計
激励金贈呈事業	在宅身体・知的・精神障害者対象者	7件	70,000
	在宅母子・父子・養育者世帯対象者	1件	10,000
	在宅生活保護世帯対象者	4件	20,000
	身障・知的及び養護・生保施設入所者	11件	55,000
	養護老人ホーム入所者	3件	15,000
	特に分配会議が必要と認めた者	1件	10,000
	計	27件	180,000
地域福祉サービス事業	おせち料理配布(独老76以上・生保)	83件	290,500
	母子等クリスマスプレゼント(中学生以下)		99,570
	ひとり暮らし高齢者クリスマスプレゼント材料代		44,871
	紙オムツ等の配布(常時使用している方)	16件	114,744
	非常食缶詰セット(独老81以上、生保)	52件	134,160
	母子家庭等小学校入学、中学校卒業祝品		24,000
計	6事業	707,845	
翌年度事業配分	お母さん集まれ(子育て支援)活動費助成		30,000
	七転び八起き(知的精神等)活動費助成		30,000
	助組(子育て支援グループ)活動費助成		30,000
	手話サークル「だいこんの会」活動助成		30,000
	福祉協校事業(村内小中学校)		100,600
	ふれあいいきいきサロン事業		200,000
	貸出用備品等整備事業		236,817
	計	7事業	657,417
合計		1,545,262	

年末に片品村共同募金会が村民皆様の協力により実施した「歳末たすけあい募金運動」に寄せられました貴重な募金(1,545,262円)は、社会福祉協議会が配分を受けました。

12月9日に共同募金運営委員会で対象者27名を決定し、15日に郡内、16日に県内の施設訪問を行いました。また在宅の方には、民生委員さんを通じて激励金を届けました。

さらに事業配分として、地域福祉サービス配分に6事業が配分され、翌年度事業配分として7事業が予定されています。

皆さんの温かい志しに感謝し、お礼とさせていただきます。ありがとうございました。



▲ひとり暮らし高齢者に届けたクリスマスプレゼント